

仕 様 書

1 製氷機

(1) 構成

製氷機 1式

(2) 仕様

1. 本体寸法が幅 600×奥行 600×高さ 800 (mm) 以下であること。
2. 電源は単相 100V であること。
3. 消費電力は環境を考慮し 0.428KW 以下であること。
4. 消費水量は水温 25℃の時に 1日 0.09 m³程度であること。
5. 氷の形状はフレーク状氷片であること。
6. 衛生上の観点よりフィルターは全面パネルを開閉せずにメンテナンスができること。
7. 正常な運転時以外はインターロック機能にて運転停止ができること。
8. 安全面の観点より漏電遮断器を有すること。
9. 環境を考慮しフロンガスは R134a であること。
10. 圧縮機は製品能力を考慮し 300W 以上とする。

2 バイオハザード対策用キャビネット

(1) 構成

バイオハザード対策用キャビネット 1式

(2) 仕様

1. 外形寸法 W1, 350×D800×H2, 000mm 以内であること。
2. ワークエリア寸法 W1, 200×D600×H640 mm以上であること
2. 電源は単相 100V であること。
3. 清浄度クラス 100 (周囲条件クラス 1,000,000) であること。
4. 殺菌灯 30W×1 本以上有していること。
5. 作業用コンセントを装備していること。
6. 内装はステンレス鋼板製であること。
7. 風速自動インバータ制御により安定した適正な気流バランスを保つこと。
8. デジタル表示で流入風速、吹出風速、排気フィルター差圧表示、フィルター使用時間、蛍光灯及び殺菌灯積算時間、UV タイマーを有していること。
9. 10 度傾斜の前面シャッターであること。

3 冷却遠心機

(1) 構成

冷却遠心機 1式

ローター 1式

(2) 仕様

1. 8種類のローターにより、0.2~50mL 容量のチューブやマイクロプレートに対応していること。
2. 5個のプログラムキーを備え、最大50プログラム保存可能である。
3. ローターが自動認識される。
4. インバランス感知機能がついている。
5. ダイアルによってパラメーター設定が可能である。
6. -11~40℃の範囲で温度設定が可能であり、停止中でもローターチャンバーを設定温度に保つ“スタンバイ冷却機能”がある。
7. 電力消費を抑えるために8時間操作しないと省電力モードに自動で切替えられる。
8. 迅速温度設定の“Fast Temp”機能が付いている。
9. 設定した時間にFast Temp 運転を行う、温度調節予約機能がある。
10. エッペンドルフチューブ 5.0mL 専用の16本架けアングルローターがある。
11. キーロック機能がある。
12. ディスプレーが4か国語表示に対応している。

4 微量高速冷却遠心機

(1) 構成

微量高速冷却遠心機 1式

ローター 1式

(2) 仕様

1. 1.5/2.0ml エッペンドルフチューブが最大18本遠心できること。
2. 冷却機能があり、温度が0℃~40℃で設定できること。
3. 標準でエアロゾル密閉性のローターが付属すること。
4. ローターの蓋が約1/4回転で素早く開閉できること。
5. 最大遠心力が16,500 x g以上であること。
6. 最高回転数までの加速時間が11秒以内、減速時間が12秒以内であること。
7. デジタルディスプレイでダイヤルによる設定が可能であること。
8. rpm/rcfの切り替えがワンボタンで可能であること。
9. ショートスピンキーがありショートスピンが可能であること。
10. ローターを回転させながら冷却し、迅速に設定温度に到達できるFastTemp機能が搭載されていること。
11. チャンバーに水が溜まらないよう、廃液機構が組み込まれていること。
12. 大きさが30(W) x 46(D) x 25(H) cm以内であること。
13. 本体の重さが23 kg以内であること。
14. 消費電力が320 W以下であること。

5 超純水製造装置

(1) 構成

超純水製造装置 1式

(2) 仕様

1. 非加熱式の一体型純水・超純水製造装置であること。
2. 環境配慮のため、全 UV ランプは水銀フリーであること。
2. 専用架台を用意し設置すること。
3. 設置後 2 年間のメーカー保証を付帯し、年 1 回の点検と 2 年間の修理に関わる費用はすべて無償対応すること。

(純水製造部)

4. 純水の純度を示す比抵抗値が $5M\Omega \cdot cm$ 以上であること。
5. 純水の製造能力は、5L/h であること。
6. スケーリング防止機構組込みの連続イオン交換モジュールを採用し、イオン交換脂の再生、交換を必要せず、自動初流排水機能を有していること。

(超純水製造部)

7. 水質は、比抵抗値 $18M\Omega /cm$ 以上であること。
8. TOC 値は完全酸化分解法を採用し UV ランプ (波長 172nm) は水銀フリーであること。
9. TOC 値測定範囲は、1ppt~999ppt であり、小数点以下の表示が可能なこと。

(純水貯水タンク+採水部)

10. タンクは、50L 容量の円筒タンクであり、タンク内のバクテリア抑制の為、水銀フリー UV ランプ (波長 265nm) を搭載のこと。
11. 純水・超純水の採水ユニットは、タッチスクリーンを採用し、フットスイッチでの採水が可能なこと。

6 PCR 機

(1) 構成

PCR 機 1式

(2) 仕様

1. タッチパネルで操作可能であること。
2. 本体寸法が $W200 \times D400 \times H210mm$ 以下であること。
3. ブロック温度の最大移行速度が $3.5^{\circ}C/sec$ 以上であること。(反応液 $1\mu L$ 時)
4. $0.2ml$ チューブを 96 本使用可能であること。
5. WiFi 接続機能を有しておりアプリケーションソフトウェアを介して、作動状況確認が可能であること。

7 超低温フリーザー

(1) 構成

超低温フリーザー 2式

(2) 仕様

1. 外形寸法 W1,030×D900×H2,000mm 以内（把手等の寸法は含まず）であること。
2. 内形寸法 W850×D600×H1,400 mm以上で内容量 720L 以上であること。
2. 電源は三相 200V であること。
3. 定格消費電力 1,100W 以下であること。
4. 冷却性能 $-50^{\circ}\text{C}\sim-85^{\circ}\text{C}$ （周囲温度 $5^{\circ}\text{C}\sim35^{\circ}\text{C}$ 無負荷）以上であること。
5. デュアル冷却システムでリスク回避を行えること。
6. フルカラー液晶タッチパネルコントローラー及びデータログ機能を有し USB メモリーにも対応すること。
7. 中仕切りレスでフレキシブルな棚レイアウトが可能なこと。
8. フィルターレス、ECO モードを有し省エネ運転も可能なこと。

8 バイオメディカルフリーザー

(1) 構成

バイオメディカルフリーザー 1式

(2) 仕様

1. 外形寸法 W795×D800×H2,000mm 以内（把手等の寸法は含まず）であること。
2. 内形寸法 W600×D600×H1,250 mm以上で内容量 500L 以上であること。
2. 電源は単相 100V であること。
3. 定格消費電力 125W 以下であること。
4. 冷却性能 $-30^{\circ}\text{C}\sim-20^{\circ}\text{C}$ （周囲温度 $5^{\circ}\text{C}\sim35^{\circ}\text{C}$ 無負荷）以上であること。
5. 冷媒は HC 冷媒（ノンフロン）であること。
6. インバータ制御コンプレッサー及び DC ファンを採用し省エネを実現していること。
7. 高さを可変できる庫内棚であり、収納バスケットを 12 個以上装備していること。
8. ドアハンドルの標準装備、停電警報、温度警報を有していること。

9 冷蔵庫

(1) 構成

冷蔵庫 1式

(2) 仕様

1. 外形寸法 W900mm×D816mm(突起物含む)×H1905mm 以下であること。
2. 内形寸法 W800mm×D645mm×H1470mm 以上で内容量 670L 以上であること。
2. 電源は単相 100V であること。
3. 冷却時の消費電力が 185W 以下であること。

4. 冷却性能 0°C～15°C (1°C単位) であること。
5. 空冷式冷却方式であること。
6. フィンチューブ強制空冷式凝縮器であること。
7. フィンチューブ冷氣強制循環式冷却器であること。
8. 冷媒は HFC-134A とし環境に配慮すること。
9. 温度制御はマイコン制御とし、デジタル温度表示であること。
10. 霜取りはマイコン制御オフサイクルデフロスト方式の強制霜取り機能を有すること。

10 オートクレーブ

(1) 構成

オートクレーブ 2式

(2) 仕様

1. 本体寸法が W500*D530*H1010mm 以内であること
2. 缶体寸法が $\phi 370 \times H770$ mm以上であること。
3. 缶体容量が 75L 以上であること。
4. 滅菌、溶解、保温をコース選択可能であること
5. 滅菌使用温度範囲が 105～135°C で可変設定可能であること。
6. 溶解使用温度範囲 45～104°C で可変設定可能であること。
7. 保温使用温度範囲 45～95°C で可変設定可能であること。
8. 最高使用圧力が 0.25MPa 以上であること。
9. 強制冷却する為の冷却ファンを標準装備していること。
10. フットペダルを使用した上下開閉式であること。

11 超微量分光光度計

(1) 構成

超微量分光光度計 1式

(2) 仕様

1. ステンレス台座を採用していること。
2. 1.0 μ L の超微量測定が可能であること。
3. 190～850 nm と広範な紫外可視領域で測定可能であること。
4. 長寿命、低消費電力のキセノンフラッシュランプを採用していること。
5. 0.03～1 mm で光路長が自動調整可能であること。
6. 0～550 Abs (10 mm 光路長換算)、2～27,500 ng / μ L (dsDNA 換算) の測定範囲を有しており、高濃度のサンプルでも希釈なしで測定可能であること。
7. キュベット測定が可能であること。
8. サンプル中の不純物を検出し、測定結果を補正する機能を有していること。
9. フェノール、グアニジウム塩をコンタミネーションとして検出できること。

10. 内蔵カメラによるサンプル中の泡や異常を検知する機能を有していること。
11. タッチスクリーンで制御可能なスタンドアロン機であること。
12. 高解像度のタッチスクリーンにより、直感的操作が可能であること。
13. USB、Ethernet、Bluetooth、Wi-Fi を利用したデータ管理が可能であること。
14. カスタマイズメソッドが無限に追加可能であること。

12 核酸定量装置

(1) 構成

核酸定量装置 1 式

(2) 仕様

1. 測定原理は、核酸、およびタンパク質に特異的に結合する蛍光試薬ベースの測定であること。
2. dsDNA、RNA、microRNA、ssDNA、およびタンパク質と特異的に反応し、特異的に濃度を測定する試薬が提供されていること。
3. 高分子 RNA と低分子 RAN の存在比率を測定することができること。
4. ダイナミックレンジが 5 桁以上あること。
5. dsDNA の測定範囲が 0.01 ~ 1,000 ng/ μ L 程度であること。
6. 測定時間(読み取り時間)が 5 秒程度であること。
7. データを USB ドライブで取り出せること。
8. 操作画面が日本語対応であること。

13 トランスイルミネーター

(1) 構成

トランスイルミネーター 1 式

(2) 仕様

1. タッチパネルのスクリーンを搭載していること。
2. 630 万画素の CMOS カメラを搭載していること。
3. 露光調整を自動でおこなえること。
4. ピント調整を自動でおこなえること。
5. 画像出力を SCN, TIFF, JPEG でおこなえること。
6. 解析ソフトウェアが Windows Mac どちらの OS にも対応していること。
7. 重量が 20kg 以下であること。
8. 外形寸法が W400×D450×H380mm 以内であること。

14 マイクロチップ型電気泳動装置 (バイオアナライザ)

(1) 構成

マイクロチップ型電気泳動装置 1 式

(2) 仕様

1. マイクロチップを用い、試料中の DNA・RNA・SDS-Protein の分析ができること。
2. 高感度検出が可能なレーザー蛍光検出器を採用していること。
3. 日常のメンテナンスが簡便であること。
4. 装置の自己診断テスト機能があり、装置の状態を簡単に確認できること。
5. DNA フラグメント試料の定量範囲は、5~500pg/ μ l および 0.1~50ng/ μ l であること。
6. 分析に必要な DNA、RNA の試料量は 1 μ l 以下であること。
7. totalRNA の定量範囲は、25~500ng/ μ l であること。
8. totalRNA の解析については、rRNA ピークの自動認識と rRNA の比, totalRNA の分解度を評価する機能を備えていること。
9. 6-150nt の短い RNA フラグメントの検出 (40nt フラグメントにおいて 50pg/ μ l 検出) 及び半定量ができること。
10. SDS-Protein 10 検体を 1 枚のチップで、電気泳動・染色/脱色・解析作業を全自動で逐次分析可能であること。
11. タンパク質の分子サイズ測定は、10~250kDa の分析範囲を持つキットに加え、5~80kDa の低分子領域を測定するキットが準備されていること。
12. 追加オプションでコンプライアンス対応 (FDA 21 CFR Part11 への対応) ができること。

15 ビーズビーター

(1) 構成

ビーズビーター 本体 1 式

アダプター 1 式

(2) 仕様

1. サンプル毎の破砕の強度と時間をプログラムできる機能があること。
2. 5 分以上連続で運転するプログラムができること。
3. 核酸分解酵素を失活することのできる溶液中で生体サンプルを効率的に破砕できること。
4. 2ml マイクロチューブ使用時に 48 検体以上同時に破砕できること。
5. ディスポーザブル容器である 2ml マイクロチューブが使えること。
6. 外形寸法が W380×D480×H280mm 以内であること。(ドア開閉時は除く)
7. 重量が 30kg 以下であること。
8. 電源は単相 100V であること。

16 ヒートブロック

(1) 構成

ヒートブロック本体 1 式

ブロック 1.5ml チューブ用 50ml チューブ用, 96 ウェル PCR プレート用 1 式

(2) 仕様

1. 加熱・冷却可能なこと。
2. 固相恒温機であること。
3. 本体外寸が 21×31×14 (W×D×H) cm 以下であること。
4. 温度設定範囲が-10℃-110℃であること。
5. 15 以上のプログラムを記憶可能なこと。
6. 13 種類のブロックが交換可能なこと。
7. 本体が自動的にブロックを認識すること。
8. 1.5mL チューブを最大 36 本同時に使用できること。
9. チューブ内の結露を効果的に防止し最適な反応条件を保つため、加熱リッドが本体と連動して温度制御する機構が備わっていること。
10. 1.5ml チューブ, 50ml チューブ, 96 ウェル PCR プレート用のブロックを備えること。

17 スタッカブルインキュベーター

(1) 構成

スタッカブルインキュベーター 2 式

(2) 仕様

スタッカブルインキュベーター

1. 振盪を行うドライブユニットは 3 軸となっており、安定した、均一な、振動の少ない振盪が可能なこと。
2. 外形寸法が W640×D760×H820mm 以内であること。
3. 温度設定が室温-20℃(最低 4℃)~80℃が可能であること。
4. 振とうは旋回方式で、回転速度 25~400rpm が設定可能であること。
5. 最大で 5L のフラスコを 4 本使用できること。
6. 最大 2 台まで積み重ねが可能。
7. 保証期間が購入後 3 年であること。

18 電子天秤

(1) 構成

電子天秤 1 式

(2) 仕様

1. 最大秤量が 110g 以上であること。
2. 最小表示が 0.1mg 以下であること。
3. 本体寸法が W210×D350×H350mm 以下であること。
4. 風防は手動開閉であること。
5. 直線性(代表値)が±0.08mg 以内であること。
6. 繰り返し性(代表値)が±0.1mg 以内であること。

7. 安定所要時間が約 3 秒以内であること。

19 電子天秤(高精度)

(1) 構成

電子天秤 1 式

(2) 仕様

1. 最大秤量が 200/80g 以上であること。
2. 最小表示が 0.02/0.005mg 以下であること。
3. 本体寸法が W165×D140×H240mm 以下であること。
4. 風防は自動開閉であること。
5. 直線性が±0.05mg 以内であること。
6. 繰り返し性が±0.006mg 以内であること。
7. 安定所要時間が約 3 秒以内であること。

20 ph メーター

(1) 構成

ph メーター 1 式

(2) 仕様

1. 表示範囲が-2.000~20.000 であること。
2. データ保存が 800 件以上保存できること。
3. 本体寸法が 210×180×80mm 以下であること。
4. 日本語メニュー表示対応可能であること。
5. USB を使用してデータ転送が可能であること。
6. メンテナンス不要な電極が付属していること。

21 圧力駆動ポンプ

(1) 構成

圧力駆動ポンプ 2 式

(2) 仕様

1. 運転圧力範囲が 0~7bar をカバーすること。(外部圧力供給要)
2. 圧力分解能が 1mbar 以上であること。
3. 圧力安定性がシステム圧の 0.1%以下であること。
4. 応答と整定時間(1bar ステップ)が 5 秒以下で 5bar ステップ時は 4 秒以下であること。
5. 初期圧力応答時間が 10 ミリ秒であること。
6. 最大応答速度が 3bar/ 秒以上であること。
7. 圧力供給口径が外径 φ6mm チューブ、クイック接続ポートに接続できること。
8. 電源 100V 50/60Hz で動作できること。

22 オープンクリーンベンチ(テーブルコート)

(1) 構成

オープンクリーンベンチ 1式

飛来物防止板(イオナイザ付) 1式

(2) 仕様

1. 2台のプッシュフードが水平方向に対向する構造であること。
2. フードの背面から空気を吸い込んで清浄化し、吹き出す構造であること。
3. 清浄空気を面の全体からプッシュ気流として吹き出す開口面を持つこと。
4. プッシュ気流は速度分布が平均値に対して±30%以内であること。
5. プッシュフードから吹き出す気流が衝突し、衝突した後に混ざり合うことなく、ほぼ垂直に流れの向きを変えること。
6. フード間距離 70 cmの開放空間で ISO クラス 1 を達成すること。
7. 飛来物防止板を設置した場合でも ISO クラス 1 の清浄度を保つこと。
8. HEPA フィルタ以上の高性能フィルタを使用すること。
9. 装置本体のサイズは幅 54 cm、奥行き 30cm、高さ 35 cm 以内であること。
10. 飛来物防止板にイオナイザ機能を備えること。

23 卓上クリーンベンチ

(1) 構成

卓上クリーンベンチ 1式

(2) 仕様

1. 外寸寸法 W750×D600×H850mm 以下であること。
2. 傾斜型スライドシャッターを採用すること。
3. 清浄度は ISO クラス 5 を達成すること。
4. 重量は 55kg 以下であること。
5. 殺菌灯を装備し、インターロックによりスライドシャッターが全閉時のみ点灯すること。

24 恒温振とう培養機

(1) 構成

恒温振とう培養機 1式

(2) 仕様

1. ペルチェ素子による電子加熱冷却でフロンフリーであること。
2. 15℃～60℃で温度設定ができる機能を有すること。
3. 300rpm～2500rpm で震動速度設定ができる機能を有すること。
4. 1プログラム、9ステップのプログラム機能を有すること。
5. ウェルプレートを2個使用できること。

25 恒温解凍振とう機

(1) 構成

- 恒温解凍振とう機 1式
- シーソーキット 1式
- レシプロキット 1式
- マイクロチューブキット 1式

(2) 仕様

1. ペルチェ素子による電子加温冷却でフロンフリーであること。
2. 振とう台交換でシーソー、レシプロ、マイクロチューブ、ボトル以上4つの容器攪拌方式に対応していること。
3. 3台まで積重ね可能なこと。
4. 15℃～60℃で温度設定ができる機能を有すること。
5. 5rpm～60rpmで振とう速度設定ができる機能を有すること。
6. ±0.1℃～0.2℃の温度調節精度を有すること。

26 嫌気性チャンバー

(1) 構成

- 嫌気性チャンバー 1式
- ガス検知器 1式
- 酸素モニタ 1式

(2) 仕様

(嫌気性チャンバー)

1. チャンバー素材は透明のポリ塩化ビニール(PVC)であること。
2. チャンバーサイズは W1980×D810×H1000(mm)以上であること。
3. パスボックス内寸法が W340×D340×H330(mm)以上であること。
4. パスボックス内気を自動置換し、嫌気性の雰囲気を維持するオートエアロックを装備していること。
5. チャンバー内を陽圧で維持できるため、リークなどの目視確認が容易に出来ること。
6. チャンバー内へ大型装置を導入する 650φ以上のエントリポートを備えていること。
7. チャンバー内にケーブル等を通す貫通口を備えていること。

(ガス検知器)

1. ガス採気方式が拡散式であること。
2. アラーム、ランプ、バイブレーションにより警報が出ること。
3. 重量が 65g 以下であること。

(酸素モニタ)

1. センサ内蔵型であること。
2. 測定範囲が 0～25%であること。
3. サイズが 90×36×60mm 以下であること。

27 実体顕微鏡

(1) 構成

実体顕微鏡 1 式

(2) 仕様

1. ズーム鏡体のズームは 0.7～11.5 倍で変倍できること。
2. 30° 三眼鏡筒であること。
3. 接眼レンズ 10 倍と、対物レンズはアポクロマート 1 倍を備えること。
4. カートリッジ選択式 LED 透過照明架台であること。
5. 偏射照明のカートリッジは、標準モデルとハイコントラストモデルを備えること。
6. 外部照明として、2 分岐 LED ライトガイド照明装置を備えること。

28 培養顕微鏡

(1) 構成

培養顕微鏡 1 式

(2) 仕様

1. LED 照明による位相差観察ができること。
2. カメラポートを備えて、接眼レンズとカメラポートの観察光路が光量 100:0 と 0:100 に切り換えられること。
3. メカニカルステージを搭載すること。
4. 焦準装置のストロークが 20mm あること。
5. UV 励起に対応した、4 倍・10 倍・20 倍・40 倍の位相差対物レンズを備えること。
6. 接眼レンズは 10 倍と視野数 22 であること。
7. 蛍光観察用光源は、130W 水銀ランプのライトガイド光源であること。
8. UV、Blue、Green 励起の蛍光ミラーユニットを備えること。
9. 蛍光観察用にアンブラシールド(外乱光遮光板)を装備すること。

29 ハイスピードカメラ

(1) 構成

ハイスピードカメラ 1 式

制御用 PC 1 式

(2) 仕様

ハイスピードカメラ

1. 持ち運びや設置が簡易に行えるように、カメラの本体サイズは75×75×130mm以下で、重量は1.2kg以下の小型軽量であること。
2. 検出素子のピクセルサイズは8 μ m以下であること。
2. 微弱光下の撮影も行えるよう、モノクロでISO10,000以上であること。(ソフトゲインは不可)
3. 解像度が1920ピクセル×1080ピクセルで1,000フレーム/秒以上、かつ640ピクセル×480ピクセルで3,000フレーム/秒以上の速度で撮影できること。
4. 最高撮影速度は10,000フレーム/秒以上であること。
5. ブレの無い画像取得をする為に、最短露光時間は4 μ sec以下であること。
6. 濃度階調はモノクロAD変換10bit以上であること。
7. カメラ内部メモリは8GB以上であること。
8. 外部機器からの同期信号、トリガ信号に同期し動作すること。
9. ケーブルレスで運用も出来るように、カメラ内蔵バッテリーによる駆動、Wi-Fi制御が出来る事。
10. レンズマウントはCマウントを備えること。
11. 1Gbitイーサネットによる高速データ転送ができること。
12. ケーブルレスでの運用の為、CFASTカードへのデータ転送もできること。
13. 高速度カメラ本体を制御(撮影条件設定、撮影、再生、保存、画像調整など)できるビューワーソフトおよびカメラ制御用ソフトウェア開発キットを付属すること。またこれらのソフトは日本語で動作すること。
14. ビューワーソフトは、撮影の再現性と設置の簡便さをあげる為に、ピント補助機能、画像重ね合わせ機能を有し、アウトプットを簡易に出来るようにofficeソフトへのレポート出力機能を有する事。
15. 高速度カメラに三脚・治具取り付け用のねじ穴を付属する部品があること。

30 クリーンブース

(1) 構成

クリーンブース 1式

(2) 仕様

1. 外寸寸法 W5640×D2800mm であること。(一部建屋の柱に合わせた寸法とすること。)
2. 庫内有効高さ H2000mm 以上あること。
3. フレーム材質はアルミであること。
3. 清浄度はISOクラス6を達成すること。
4. 出入り口はカーテンレール式であること。
5. LED照明を備えること。
6. 周囲は無色透明の帯電防止ビニールカーテンを採用すること。

31 ドラフトチャンバー 流し台 実験台

(1) 構成

ドラフトチャンバー 1式

流し台 1式

中央実験台 2式

サイド実験台 2式

(2) 仕様

(ドラフトチャンバー)

1. 庫内有効寸法 1300W×605D×1250Hmm 以上であること。
2. フード内視認高さ 1100mm 以上であること。
3. 外装材はスチール製で粉体焼付塗装仕上げであり高い薬品性能をもつこと。
4. 作業面とエアフォイルの段差がなくフラットであること。
5. 操作ハンドルはポストに設け掴みやすい丸形指掛羽 6 枚構造であること。
6. サッシュの厚みは 6t 以上の強化ガラスであること。
7. ワイヤ破断時にサッシュ落下防止機能を有すること。

(流し台)

1. 外形寸法 W1500mm×D650mm×H960mm であること。
2. 材質はステンレスを使用していること。
3. 二槽シンクで化学水栓 2 口と 3 口をそれぞれのシンクに取付すること。

(中央実験台)

1. 外形寸法 W3000mm×D1500mm×H900mm であること。
2. 天板はブラックで厚み 30mm 以下で芯材はパーティクルボードベタ芯構造であること。
3. 1 連当り 200kg 以上の耐荷重(等分布)を有すること。
4. ガラス戸上置棚は棚板可動式 25mm 以下で調整可能で 50kg 以上の耐荷重(等分布)を有すること。
5. ワゴンは不燃性・強度に優れたスチール製で粉体焼付塗装仕上げであり高い薬品性能をもつこと。

(サイド実験台)

1. 外形寸法 W1500mm×D900mm×H800mm であること。
2. 天板はブラックで厚み 30mm 以下で芯材はパーティクルボードベタ芯構造であること。

32 定温乾燥器

(1) 構成

定温乾燥器 1式

(2) 仕様

1. 強制対流方式を採用していること。

2. 本体寸法が W570×D600×H850mm以下であること。
3. 庫内容量が 90L 以上であること。
4. 温度制御範囲が室温+20～250℃以上であること。

33 顕微鏡用カメラ

(1) 構成

顕微鏡用カメラ 1式

制御用 PC 1式

(2) 仕様

1. カメラヘッドと、イメージングソフトウェアがプリインストールされた専用コントローラーを備えること。
2. 顕微鏡との接続に必要な C マウントカメラアダプター0.63 倍を備えること。
3. 17 型 LCD モニターを用意すること。
4. カメラは、1/1.2 型と 235 万画素で、グローバルシャッター方式のカラーCMOS であること。
5. ライブフレームレートが、最大 60fps@1920x1200 であること。
6. ライブノイズ低減機能があること。
7. 広視野マップの作成を可能にする位置ナビゲーター機能があること。

34 電気泳動装置

(1) 構成

パワーサプライ 1式

泳動槽 1式

(2) 仕様

(パワーサプライ)

1. 出力範囲が最大電圧 250V、最大電流 3A、最大電力 300W であること。
2. プログラミング機能が 3 ステップあること。
3. タイマー設定が 99 時間 59 分までであること。
4. 本体寸法が 260W×300D×100Hmm 以下であること。

(泳動槽)

1. 電極は取り外しが容易で簡単にクリーニング出来ること。
2. サンプルを容易に視認出来るよう透明プラスチック構造であること。
3. カラーコードで色分けされた電極や色分けされたベースとフタにより誤った方向に電流が流れることが防げるように工夫されていること。
4. 15 ウェルと 20 ウェルコームを含むこと。

35 クールインキュベーター

(1) 構成

クールインキュベーター 2式

(2) 仕様

1. 自然対流方式であること。
2. 冷却はペルチェ素子を採用していること。
3. 温度設定は1℃単位で可能であること。
4. 温度設定範囲が4~40℃をカバーできること。
5. 本体寸法は450×420×500mm以下であること。
6. 容量が25L以上であること。

36 冷蔵冷凍一体型フリーザー

(1) 構成

冷蔵冷凍一体型フリーザー 1式

(2) 仕様

1. 外形寸法 W800×D650×H2,000mm以内であること。
2. 内形寸法が保冷库部 W700×D500×H900 mm以上、フリーザー部 W650×D450×H400mm以上であること。
3. 容量が保冷库部 300L以上、フリーザー部 100L以上であること。
4. 電源は単相 100V であること。
5. 消費電力 350W 以下であること。
6. 温度制御範囲：保冷库部+2℃~14℃、フリーザー部-20~-30℃以上であること。
7. 冷媒はHC冷媒（ノンフロン）であること。
8. 有機ELディスプレイで0.1℃単位での温度表示が可能であること。
9. ログ機能により温度・警報・ドア開閉履歴のデータ保持とUSBへのデータ出力が可能であること。
10. 扉は開閉しやすい観音扉タイプであること。

37 送液ポンプ

(1) 構成

送液ポンプ 本体 1式

ポンプヘッド 1式

(2) 仕様

(送液ポンプ 本体)

1. 回転数が6~600rpmに対応可能であること。
2. キーパッドにて回転数の調整ができること。
3. 回転方向は時計回り、半時計回りに調整可能であること。
4. ポンプヘッドを2台取付可能であること。
5. 本体寸法はW220×D280×H220mm以下であること。

(ポンプヘッド)

1. 流量 0.06~2300ml/min に対応可能であること。
2. ローター材質は SUS 製であること。
3. ケース材質は PPS であること。
4. ポンプヘッドを連装出来ること。

38 UV トランスイルミネーター

(1) 構成

UV トランスイルミネーター 1 式

(2) 仕様

1. フィルターサイズが 200mm×200mm であること。
2. UV 波長が 312nm と 254nm の切替が出来ること。
3. UV カットカバーを備えること。
4. 本体寸法が W350×D270×H80mm 以下であること。

《設置場所》 一般財団法人マリンオープンイノベーション機構 共同ラボ室

《その他》

- ・ 機器の修理、使用方法の質問に対して速やかに日本語で回答すること。
- ・ 機器の配置等については導入前に職員立ち会いのもとで決定し、当所共同ラボ室への設置 (机の用意も含む)、固定、接続等は納入者の負担で行うこと。
- ・ 納入時に、標準試料を用いた動作試験を行うこと。
- ・ 本機器のすべての仕様や取扱いについて記載された日本語の説明書を 1 部添付すること。